第1号様式
所属進行表

業務運営進行表

（平成26年４月１日～平成27年３月31日）

所属	局名	部名	室・課（出先は所属）名	所属のホームページ
	保健福祉局		鎌倉保健福祉事務所三崎センター	http://www.pref.kanagawa.jp/div/1585/

Ⅰ　業務概要

鎌倉保健福祉事務所三崎センター所長の大久保久美子です。
三崎センターでは、三浦市内における保健・医療及び福祉の向上と増進を図るため、主に次の仕事をしています。

1 保健、医療及び福祉に係る施策の企画及び調整
2 母子保健及び児童の療育指導
3 高齢者の医療及び福祉の増進
4 歯科保健
5 栄養改善の指導及び栄養調査
6 感染症予防及び検疫
7 難病対策
8 精神保健及び精神障害者福祉
9 興行場、旅館、公衆浴場等の環境衛生の指導監督
10 薬事法、毒物及び劇物取締法、覚せい剤取締法等の施行
11 食品衛生法に基づく営業、一般食品衛生及び乳肉衛生の指導監督

Ⅱ　収支の状況

（単位：千円）

			第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	出納整理期間	累計
収入	収入科目	年間計画額	収入済額					
	使用料及び手数料	3,716	1,271	419	883	680		3,252
	諸収入	1,100	190	324	212	375	13	1,114
	その他	490	490					490
	収入計(A)	5,306	1,951	743	1,095	1,054	13	4,856
支出	事業経費 項目	(再)配当額	支出済額					
	事業費	7,209	742	691	4,128	783	318	6,661
	維持管理費	21,690	3,066	5,117	5,278	5,948	1,411	20,820
	計	28,899	3,808	5,808	9,406	6,731	1,729	27,481
	人件費　（注１）		61,628	37,217	63,593	40,351		202,789
	支出計(B)		65,436	43,024	72,999	47,082	1,729	230,270
	差額(A)-(B)　（注２）		△ 63,485	△ 42,281	△ 71,904	△ 46,027	△ 1,716	△ 225,414

（注１）人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額（事業主負担分）及び退職手当相当額が含まれています。
（注２）差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。
（注３）各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

Ⅲ　職員配置状況

	区分	４月１日	７月１日	10月１日	１月１日
配置職員数	常勤職員	26	26	26	26
	上記以外の職員	2	2	2	2
	計（人）	28	28	28	28

Ⅳ　業務実施状況

1　「みうら元気大作戦」による生活習慣予防対策の構築

三浦市は、第一次産業従事者が多く、総従事者に占める割合が県平均を大幅に上回ることから、三浦市や農業協同組合等と連携した健康づくり事業として、健康の維持と未病を治すことへの意識を高める健康教育の実施と健康診査受診促進を図ります。

項目	年間目標（計画）	年間実績
農業従事者健康教育実施人数	390人	449人
（前年度実績）	－	383人

2　子どもに受動喫煙をさせないまちづくり

①　喫煙防止・受動喫煙防止ポスター原画コンクール

小中学校と連携して喫煙防止･受動喫煙防止ポスターコンクールを実施し、特選作品でポスターを作成・掲示し、普及啓発を図ります。

項目	年間目標（計画）	年間実績
参加者数（校）	170人（8校）	121人（8校）
（前年度実績）	―	167人（7校）

【平成26年度コンクール特選作品】

②　夏休み喫煙・受動喫煙防止体験教室

放課後児童クラブに在籍する児童を対象に、参加体験型の「夏休み喫煙・受動喫煙防止体験教室」を実施します。

項目	年間目標（計画）	年間実績
参加者数	60人	88人
（前年度実績）	―	86人

（※実施箇所数の減による計画人数の減）

【夏休み喫煙･受動喫煙防止体験教室】

3　感染症対策の推進

項目	実績・進捗状況	
管内で新型インフルエンザ等が発生した場合に備えて、管内関係機関と密接に連携を図りながら、地域の実情に応じた新型インフルエンザ等対策における地域医療体制の整備を推進します。 ・病院、医師会等と調整を行い、管内での迅速かつ円滑な診療体制の確保 ・関係機関の役割や現状の相互確認、発生時の情報共有を図る「三浦地域感染症医療体制対策会議」の開催 ・感染症予防の知識、技術の普及のための病院・高齢者施設等に対する出前型講習会の開催	第１・四半期	病院、医師会等、消防本部、関係行政機関による地域感染症医療体制対策会議(6月3日)を開催し、新型インフルエンザ等対策、風しん対策について協議した。
	第２・四半期	高齢者福祉施設等の介護職員を主たる対象とした、医師による出前型の感染症予防対策の講習会を実施した。
	第３・四半期	引続き出前型の感染症予防対策の講習会を実施するとともに、当センターを会場として、実技や体験等で研修する「施設等における感染症対策研修会」(11月10日)を開催した。
	第４・四半期	引続き出前型の感染症予防対策の講習会を高齢者福祉施設等で実施するとともに、結核院内（施設内）感染対策の充実を図るため医療機関において講習会を実施した。

4　精神保健福祉相談・訪問指導

精神障害者の早期発見、早期治療と社会復帰を支援することを目的に相談・訪問等を実施するとともに、普及啓発講演会等を開催し、自殺対策を始め精神保健福祉思想の普及に努めます。

項目	年間目標（計画）	実績				
		第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	累計
相談回数	600回	144	158	130	115	547
相談者数	実150人	40	45	45	42	134

＊相談者数実績は実数のため、各四半期ごとの合計と累計は一致しない。

5　環境衛生関係営業施設の監視指導

海水浴場施設(海水浴場、更衣休憩所)、薬局等薬事施設及び環境営業施設(理容所、美容所、クリーニング所、公衆浴場、旅館、興行場)の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施します。

項目	年間目標（計画件数）	実績				（単位：件）
		第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	累計
海水浴場施設	207	15	236	0	0	251
（前年度実績）	－	14	208	0	0	222
薬局等薬事施設	18	1	2	5	2	10
（前年度実績）	－	2	3	1	35	41
環境営業施設	174	51	31	66	22	170
（前年度実績）	－	55	24	86	13	178

6　食品衛生営業施設の監視指導

食品営業者を対象として、食中毒の発生防止の観点から、衛生的な食品の取扱い等について監視指導を実施します。

項目	年間目標（計画件数）	実績				（単位：件）
		第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	累計
食品衛生施設	1,908	278	982	754	400	2,414
（前年度）	－	296	953	843	181	2,273

7　健康づくりに役立つ出前型各種講習会の開催

管内の様々な施設（社会福祉施設・学校等）に職員が出向き、対象施設のニーズに合わせた健康づくりに役立つ「出前型各種講習会」を開催するとともに、施設従事者を対象とした当センターでの集合研修を実施し、地域での保健福祉の向上に努めます。

項目	年間目標（計画）	実績				（単位：箇所）
		第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	累計
開催回数	40	13	16	12	14	55
（前年度）	－	14	16	11	2	43

【高齢者施設での口腔ケアの巡回指導】

Ⅴ　業務運営に関する評価

所属長評価	第１四半期	四月から三崎センターとして新たな体制でスタートしたが、新型インフルエンザ等対策のための会議開催や、快適で安全できれいな海水浴場の実現を目指しての指導、連絡調整などの業務を実施するとともに、各種事業の実施に向けた準備を円滑に行うことができた。
	第２四半期	市民や児童・生徒を対象とした生活習慣予防・受動喫煙防止等の事業を計画どおりに実施するとともに、関係者・施設等を対象とした相談・指導等の業務を着実に推進できた。 また、年度後半の事業の円滑な実施や目標達成に向けて、各種業務の着実な遂行に取り組んでいる。
	第３四半期	みうら市民まつり等のイベントに参加して、「未病」や「健康寿命の延伸」など保健福祉の重要性について直接県民の方々にＰＲするとともに、ポスター原画コンクール特選作によるポスターを作成・配布するなど、計画どおりに事業を推進できた。
	第４四半期	在宅医療、在宅介護の推進、あるいは地域精神保健福祉相談の推進を図るため、関係機関との協議等を行ってきた。 また、社会福祉施設等におけるインフルエンザ等の集団発生に際して、施設等からの情報の迅速な共有化、施設等への適切な指導を行った。
	総合評価	鎌倉保健福祉事務所と密接な連絡を保ちつつ、効率的・効果的な事務執行を図るとともに、県民の利便性を損なうことのないよう、三浦市や地域の関係機関・団体と連携・協働して、保健・医療体制の整備、高齢者等の福祉の向上、生活衛生の維持確保等に取り組んだ。

連絡先（電話番号）	046-882-6811